

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場会社名 若築建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1888 URL <http://www.wakachiku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福島 章雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 衣非 勉

TEL 03-3492-0273

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	47,019	△17.3	663	—	749	—	570	—
21年3月期第3四半期	56,862	—	△326	—	△957	—	△7,702	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	4.62	—
21年3月期第3四半期	△62.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	69,028	22,031	31.6	176.91
21年3月期	88,041	21,376	24.1	171.81

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 21,824百万円 21年3月期 21,195百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	△11.4	1,200	—	1,300	—	1,000	—	8.11

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	129,649,939株	21年3月期	129,649,939株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	6,286,203株	21年3月期	6,283,630株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	123,364,740株	21年3月期第3四半期	123,368,077株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は3ページをご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の後退に一部持ち直しの兆しが見られたものの、企業業績の低迷を背景とした雇用情勢の悪化は続き、デフレ圧力が強まるなど厳しい状況が続いております。

建設業界におきましては、民間設備投資の抑制が継続しており、公共投資も政権交代により補正予算の一部が執行停止になるなど、受注環境は更に厳しいものとなりました。このため、売上高につきましては主に建築工事の売上高の減少により前年同期比17.3%減の470億円となりました。このような状況の下で、当社グループは、前連結会計年度に策定いたしました中期経営計画に基づき経営の効率化と業績の向上に努めてまいりました結果、損益につきましては、営業利益6億円（前年同期は営業損失3億円）となりました。これに、持分法投資利益7億円を加え、経常利益7億円（前年同期は経常損失9億円）、四半期純利益5億円（前年同期は四半期純損失77億円）となりました。

事業の種類別セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。（事業の種類別セグメントごとの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

（建設事業）

建設事業を取り巻く環境は、建設市場の低迷が続く中、受注競争は更に激化し、厳しい状態が続いております。当社グループはそのような状況のもと努力を続けてまいりましたが、中期経営計画に基づく民間建築の絞り込みによる建築工事の売上高の減少により、建設事業の売上高は前年同期比16.5%減少の455億円となりました。損益につきましては、利益率の向上等により、営業利益5億円（前年同期は営業損失8億円）となりました。

（不動産事業等）

不動産事業を取り巻く環境は、景気の先行き不透明感などから、厳しい状態が続いております。当社グループはこのような状況を考慮の上、販売活動を行いました。不動産事業等の売上高は前年同期比35.2%減の15億円、営業利益は前年同期比69.7%減の1億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社及び連結子会社は、キャッシュ・フローの安定化を図りながら、財務体質の改善・資産の効率化に取り組んでおります。

（資産）

総資産は前連結会計年度末に比べ190億円減少し、690億円となりました。減少の主な理由は受取手形・完成工事未収入金等（前連結会計年度末から139億円の減少）によるものです。

（負債）

負債合計は前連結会計年度末に比べ196億円減少し、469億円となりました。減少の主な理由は支払手形・工事未払金等（前連結会計年度末から111億円の減少）及び借入金（前連結会計年度末から62億円の減少）によるものです。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べ6億円増加し、220億円となりました。増加の主な理由は四半期純利益5億円によるものです。

（キャッシュ・フロー）

当四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローについては、工事代金の回収及び販売用不動産の売却に努めました結果、35億円の資金の増加（前年同期は0.1億円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に投資有価証券の売却により4億円の資金の増加（前年同期は21億円の資金の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、有利子負債の圧縮に努めました結果62億円の資金の減少（前年同期は23億円の資金の減少）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物期末残高は、期首残高から21億円減少し、33億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想に関する事項につきましては平成21年5月15日発表の「平成21年3月期決算短信」の数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
 - ① 簡便な会計処理
該当事項はありません。
 - ② 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,357	5,533
受取手形・完成工事未収入金等	17,601	31,552
販売用不動産	14,400	14,825
未成工事支出金等	4,689	5,544
繰延税金資産	1,168	1,168
立替金	2,357	2,671
その他	1,393	2,327
貸倒引当金	△151	△149
流動資産合計	44,815	63,472
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,256	4,400
機械、運搬具及び工具器具備品	4,283	4,512
船舶	4,349	4,528
土地	7,601	7,679
その他	44	5
減価償却累計額	△9,965	△10,272
有形固定資産計	10,568	10,855
無形固定資産		
	105	108
投資その他の資産		
投資有価証券	12,341	12,135
その他	1,391	1,732
貸倒引当金	△205	△279
投資その他の資産計	13,528	13,588
固定資産合計	24,202	24,551
繰延資産	10	16
資産合計	69,028	88,041

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,142	25,244
1年内償還予定の社債	400	1,160
短期借入金	18,226	22,885
未払法人税等	88	64
未成工事受入金等	4,467	7,119
引当金	302	116
その他	3,179	3,297
流動負債合計	40,807	59,887
固定負債		
社債	300	500
長期借入金	499	1,092
再評価に係る繰延税金負債	1,666	1,670
退職給付引当金	3,510	3,258
その他	212	255
固定負債合計	6,189	6,777
負債合計	46,997	66,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,431	15,431
資本剰余金	5,154	5,154
利益剰余金	1,135	572
自己株式	△691	△691
株主資本合計	21,030	20,467
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8	△67
土地再評価差額金	802	795
評価・換算差額等合計	794	728
少数株主持分	207	181
純資産合計	22,031	21,376
負債純資産合計	69,028	88,041

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高		
完成工事高	54,496	45,513
兼業事業売上高	2,365	1,506
売上高合計	56,862	47,019
売上原価		
完成工事原価	51,777	42,111
兼業事業売上原価	1,492	1,067
売上原価合計	53,269	43,179
売上総利益		
完成工事総利益	2,718	3,401
兼業事業総利益	873	438
売上総利益合計	3,592	3,839
販売費及び一般管理費	3,918	3,176
営業利益又は営業損失(△)	△326	663
営業外収益		
受取利息	20	24
受取配当金	24	15
保険配当金	28	—
持分法による投資利益	38	731
その他	22	32
営業外収益合計	135	804
営業外費用		
支払利息	491	489
為替差損	258	—
その他	17	229
営業外費用合計	766	718
経常利益又は経常損失(△)	△957	749
特別利益		
前期損益修正益	45	77
固定資産売却益	47	17
投資有価証券売却益	85	41
その他	9	17
特別利益合計	188	153

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別損失		
前期損益修正損	46	53
固定資産売却損	199	25
固定資産除却損	4	17
減損損失	1,815	12
退職特別加算金	446	—
貸倒引当金繰入額	1,803	—
その他	329	72
特別損失合計	4,643	181
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△5,413	721
法人税、住民税及び事業税	114	129
法人税等調整額	2,155	△3
法人税等合計	2,269	125
少数株主利益	19	25
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,702	570

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

参考資料 四半期受注・売上・繰越の概況（個別）

①受 注 高

(単位：百万円)

区分	期別 前四半期 (20. 4～20. 12)		期別 当四半期 (21. 4～21. 12)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	18,052	52.7	15,468	56.6	△2,584	△14.3
陸上土木	11,861	34.7	9,763	35.6	△2,098	△17.7
建築	4,190	12.2	2,117	7.7	△2,072	△49.5
建設事業 計	34,105	99.6	27,349	99.9	△6,755	△19.8
開発事業等	129	0.4	39	0.1	△90	△70.0
合計	34,235	100.0	27,388	100.0	△6,846	△20.0

②売 上 高

(単位：百万円)

区分	期別 前四半期 (20. 4～20. 12)		期別 当四半期 (21. 4～21. 12)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	25,094	45.9	24,725	54.4	△368	△1.5
陸上土木	8,620	15.7	13,531	29.7	4,910	57.0
建築	18,799	34.3	6,163	13.5	△12,636	△67.2
完成工事高 計	52,514	95.9	44,420	97.6	△8,093	△15.4
不動産売上高	2,117	3.9	1,038	2.3	△1,078	△51.0
開発事業等売上高	112	0.2	35	0.1	△77	△68.6
合計	54,744	100.0	45,494	100.0	△9,250	△16.9

③繰 越 高

(単位：百万円)

区分	期別 前四半期 (20. 4～20. 12)		期別 当四半期 (21. 4～21. 12)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	29,938	47.2	15,699	44.0	△14,239	△47.6
陸上土木	21,507	33.9	17,701	49.6	△3,805	△17.7
建築	11,877	18.8	2,280	6.4	△9,596	△80.8
建設事業 計	63,323	99.9	35,682	100.0	△27,641	△43.7
開発事業等	54	0.1	3	0.0	△50	△93.2
合計	63,378	100.0	35,685	100.0	△27,692	△43.7